

## 区民と区長のタウンミーティング概要

日 時	令和3年10月19日（火）	14時30分から16時
会 場	中野区役所 第8～10会議室	
テ ー マ	中野駅周辺のまちづくり	
出席者	区 民	計15人
	区 側	区長、企画課長、中野駅周辺まちづくり課長、中野駅地区・周辺基盤整備担当課長、中野駅周辺地区担当課長
一 時 保 育	無	
手 話 通 訳	無	

## 区民と区長のタウンミーティング内容

テーマ：中野駅周辺のまちづくり

会場：中野区役所 日時：令和3年10月19日

区長あいさつ		
<p>今後、中野駅周辺では大規模な再開発が多数控えている。令和6年に新区役所に移転した後、現区役所とサンプラザの跡地で一体的に開発が進む予定である。また中野駅は中央線で唯一、エレベータの無い駅であるが、既存の駅施設へのエレベータ設置は難しいため、令和8年に完成する西口にエレベータを設置する。これにあわせて北口の開発を進め、バス停の不便も解消したいと考えている。交通動線が整備され、中野駅が区民にとって使いやすく、安全に利用できるようにしたい。</p>		
	区民の意見・質問	区長の回答等
1	<p>新北口の拠点施設整備について、中野駅の新北口に接近して高層ビルができる計画である。駅を出た時の景色がかなり変わるが、どの程度認識をしているのか。</p>	<p>中野駅から新北口に出たとき、右手に高層ビルが建つが、新しいホールに向かって真っすぐデッキが通るため、ホールまで見通すことができると認識している。</p>
2	<p>中野駅の現北口と新北口は高低差8メートルほどになり、アクセスは横断歩道もしくは東西連絡通路のみである。サンモールやブロードウェイ等従来の賑わいと拠点施設の繋がりが分断されるのではないか。</p>	<p>サンモールやブロードウェイ等、東側の既存の賑わいと、西側の新たな賑わいとなる拠点施設を回遊できるようなまちにしたいと考えている。 現北口から東西連絡通路まで上がったところの「出会いの広場」や、ホールの中野通り沿いの「集いの広場」に加え、デッキにより東西を繋ぐことを考えており、中野通りを越えた交流を創出したい。</p>
3	<p>囲町東地区の再開発における従前資産評価が安すぎるのではないか。</p>	<p>従前資産評価については、再開発組合で鑑定を行い、客観的な基準に基づき評価を行っている。適正な評価方法であると考えている。</p>
4	<p>中野駅周辺の開発、特に区役所・サンプラザ跡地の再開発については、一旦立ち止まって見直してほしい。交通の問題はあるとしても時代遅れなプランだと考える。このままでは中野が中野で無くなってしまう。</p>	<p>中野駅周辺の交通の課題を解決するには、駅、交通基盤及び、区役所・サンプラザ跡地の開発を一体的に進めていく必要がある。 まちの回遊性を高めることに繋がっていくため、区としては、このタイミングで同時にまちづくりを進めることがよいと考えている。</p>
5	<p>ポストコロナの中で、従来通りの高層ビルに人を集中させるような開発は見直してほしい。これ以上の賑わいは不要であると考えている。</p>	<p>中野は元々交通機能が非常に弱い。道路も歩道も狭く、駅前には歩行者・自転車・自動車が交錯している。さらに、放置自転車が歩行者の通行の妨げとなっている。 改善のために歩行者空間を広げる必要があるが、その手法として、再開発が有効であり、これに伴い建物の容積も上がってしまうことになる。</p>
6	<p>開発によって、新規居住者や利用者が大幅に増加すると思われる。電車やバスなどの公共交通機関について、高齢者や弱者に対する対応は検討されたのか。</p>	<p>駅などの交通関連施設のバリアフリー化については、中野区バリアフリー基本構想に基づき、対応していくこととしている。</p>

	区民の意見・質問	区長の回答等
7	中野駅周辺の再開発について、区民に伝わるように10年後のまちの姿を共有してほしい。区長から、将来像を語ってほしい。	歩行者の歩きやすい空間ができることが良い開発だと考える。今後、脱炭素の流れもあり、公共交通機関を含めた移動手段が大きく変わってくると思われ、それを見据えた歩行者最優先の空間が求められると考えている。 将来のまちの姿については、歩行者からまちがどう見えるのか、歩行者目線での見せ方を検討する。
8	囲町地区での防災性向上に向けた取組について、具体的内容を教えてほしい。	現在の囲町地区は、行き止まり道路や老朽建物が多い。まちづくりによって広い道路をつくり避難路を確保する、あるいは強固な建物にして火災を防ぐのが基本である。また、防災協定を結び、防災備蓄倉庫を設置するなど体制を強化していきたい。
9	中野駅南口からの区役所へのアクセスについて、移動が困難な方に、循環バスやレンタル車椅子等の対応はできないか。	循環バスは難しいが、レンタル車椅子はよい案であると考えます。 また、南側に新しくできる桃園広場からは、エレベータでデッキの高さまで上がり、そのまま新しい区役所の2階まで移動できる予定である。段差が無くなり移動しやすくなると思う。
10	再開発が中野の区民のためになるのであれば受け入れるが、権利者の生活について、安全安心な将来を補償してもらいたい。	生活再建については、真摯に対応していく必要があり、権利が損なわれることは決してあってはならないと考える。
11	国際展示場のような動く歩道を、中野駅から早稲田通りまで、区役所の前と中野通りに1本ずつ設置すると便利である。設置費用は国に補助を申請し、維持管理は区が行うことになると考える。	ご意見として承った。
12	中野駅周辺開発のボリュームについては、オフィス、商業、住宅ともに供給過剰だと思う。小学校、中学校がパンクしてしまうのではないか。	様々な事業者の意見も聞きながら進めており、オフィスについてはニーズがあると考えている。商業についても、中野はまだ商業ビルが少ないこともあり、一定程度ニーズがあると考えている。 小学校及び中学校については、教育委員会に確認したところ、中野駅周辺の再開発を考慮して予測をしており、対応はできると聞いている。ただ、マンション建設による子育て世帯の増加は正確に読みづらく、今後、駅周辺の開発条件が具体化していく中で、子育て世帯がどの程度増加するのかを注視しながら考えていきたい。